

## 1 治安情勢

### （1）テロ情勢

当地において邦人や日本権益を狙ったテロの脅威情報には接していない。しかしインドネシア各地では、当局によるテロ容疑者の摘発が相次いでおり、当地においてもテロの潜在的脅威は否定できない。当国においてテロの標的とされやすいとされている警察施設や不特定多数の人が集まるショッピングモール、宗教施設等を訪れる際は周囲の状況に注意を払い、不審な状況を察知したら速やかにその場を離れるなど自らの安全に努めることが必要である。

### （2）治安情勢

当地では、ひったくり、オートバイ盗などの窃盗事件や路上強盗等の凶悪犯罪が多く発生しており、今期、メダン市内において外国人が被害者となるひったくりや傷害事件が発生している。外出時は、比較的安全な自動車の利用を心掛け、万が一犯罪被害に遭った際は、犯人は凶器を所持しているということを念頭に、身の安全を最優先にした対応が必要である。

## 2 自然災害

防災当局は、依然シナブン山（北スマトラ州カロ県）の噴火警戒レベルを最高の4として火口から半径7キロ以内への立入りを禁止している。また、アチェ州及び北スマトラ州では昨年末から地震が頻発している。現時点において火山活動との関係性は不明であるが、関連情報に注意する必要がある。

## 3 テロ・爆弾事件発生状況

関連事件は発生していない。

## 4 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人関連情報はない。

## 5 対日感情

基本的に良好であり、特段の変化は見られない。

## 6 日本企業の安全に関する諸問題

関連情報はない。

以上